

# P T A 活動のために



船橋市 P T A 合唱交歓会より

## ◆◆◆◆◆ これからの P T A ◆◆◆◆◆

日本の教育改革の大きな潮流の中で、今、PTAの新しい役割が問われています。このような時、船橋市PTA連合会では「生きる力」をはぐくみ、心豊かなたくましい子どもを育てるため「手を結び、輪をひろげ」を合いことばに、学校や地域と密接に連携・融合しながら、PTAに課せられた今日的課題に取り組んでいます。

今後のPTAに期待するものとして、生涯学習の一環としての研修や家庭教育の充実、子どもを主体とした地域活動の支援、教育環境をよくするための地域への働きかけなどがあげられています。

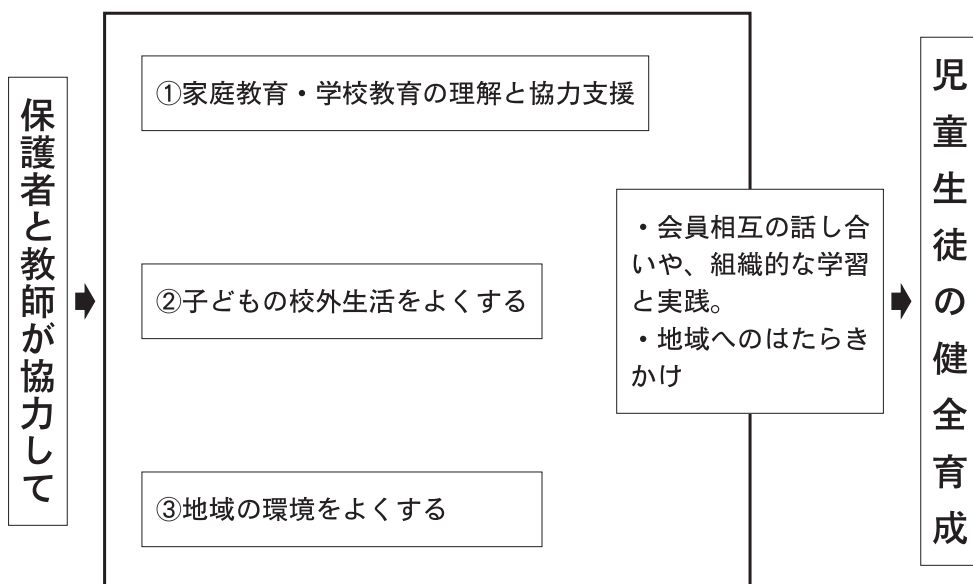
そこで、PTAが果たす役割は何か、地域や学校の実態に即した活動はどうあるべきか、いま一度考えてみましょう。

# 1. PTAとは

## (1) 目的

PTAは、保護者と教師がいっしょになって、子どものしあわせと心身ともにすこやかな成長を図ることを目的とします。

## (2) PTAの大切な三つの仕事



### ① 家庭教育・学校教育の理解と協力支援

- 子どものしつけや勉強のことについて考え、あわせて家庭のもつしぐみやはたらき、親としてのあり方等について学習します。
- 家庭と学校はどのように協力したらよいか。子どもを正しく理解するための知識を身につける学習をします。
- 学校における学習指導、生徒指導、学校行事などについて理解を深め協力支援します。

### ② 子どもの校外生活をよくする活動

- 子どもや学校をとりまく地域の環境に目を向け、生命や安全を脅かす原因を排除するとともに、積極的な面での健全育成のため、組織活動や地域活動を進めて子どものしあわせをはかります。

### ③ 地域の環境をよくする活動

- 関係機関・団体、企業との連絡を密にし、必要に応じて地域の中にネットワークをつくり、好ましくない条件をとり除き、積極的に教育環境を整備・充実していきます。

※ 市内の学校の中には「父母と教師の会」「父母と先生の会」などの名称があります。

以上の諸活動をさらに効果的にするために、会員相互の話し合いや組織的な学習が必要となります。更に、子どもが主体となった地域活動を援助し、計画的に推進することが大切となります。

### (3) 運営について

- ① 会員の総意にもとづいて、保護者と教師が平等の立場で、民主的に運営することが大切です。
- ② P T A活動として行ってはいけない二つの原則があります。
  - P T Aの名で、特定の政党や宗派を支持したり、公私の選挙の推薦をすること。
  - もっぱら営利を目的とする行為をすること。

### (4) 構成について

その学校に在籍する児童生徒の保護者とその学校に在職する教職員によって組織します。  
P T Aの目的をよく理解して積極的に参加しましょう。

## 2. 委員会（専門部）について

P T A活動の方針、内容を理解し、学校や地域の実態に即して、会員の願いがとりあげられる委員会のしくみを検討し、役割分担によってなるべく多くの会員が参加できるようにすることが大切です。

ふつう次のような委員会がもたれています。

常任の委員会としては、研修委員会、校外委員会、広報委員会、厚生委員会、文化委員会等があります。

特別の委員会としては、役員選考委員会などがあげられます。これらの委員会は目的と必要に応じてそれぞれ活動内容を検討し、編成にあたっては、学級、学年、地域とのつながりを十分に考慮して、より効果の大きいものへとつなげる工夫が大切です。

## 3. 学級・学年懇談会について

親たちが、自分の子どもの教室や会議室に集まり、担任の教師とともに気楽に話し合いのできるのが学級・学年懇談会です。学校のこと、子どものしつけのこと、心やからだのことなどを話し合う中からP T Aの活動の大切な土台が培われます。

### (1) 学級懇談会

- ① 担任の教師と、その学級の保護者から成り立ちます。
- ② 学級懇談会は、教師から個人的報告をうけたり、子どもの成績を話し合う場ではなく、参加者共通の話題で運営し、その成果をP T A全体の活動に結びつけていくことが大切です。
- ③ 学級委員は、会員ひとりひとりの意見を十分にきいて、P T A全体に反映させることが必要です。

## (2) 学年懇談会

学年懇談会は学年のはじめに全体計画を立て、各学級の教師・保護者が協力して楽しい雰囲気の中で学校、学年、家庭、地域等の共通の問題について話し合い、理解を深めるようにすすめます。

## 4. 大切な地域活動について

関係機関・諸団体と連携して話し合いをもち、校外での子どもの生活に関するいろいろな問題、地域の環境改善・充実のための問題等を考えることは、子どものしあわせに結びつくと同時に地域の連帯感を育て、PTAの組織や活動の大切な土台になるものです。

また、遊びや自然体験・社会体験・生活体験の場を更に増やし、主体的、積極的に子どもの校外活動を援助することが大切です。

地域性を重視したPTAの地域活動をどうすすめるかは、PTAの新しい使命であり、今日的な課題でもあります。

## 5. 市PTA連合会について（市P連）

PTAがその目的を達成するために、またPTA活動の効果をより高めるために、個々のPTAが単独ではできないことでも、市内のPTAが力を合わせることによって実現できることがたくさんあります。

市PTA連合会では、現在、学校教育諸条件の整備充実、青少年の健全育成をめざす運動、教育予算の増額要望、情報の交換ならびに提供等P連としてのいろいろな問題にとりくみ懸命に努力しています。また、これらの活動をより効果的にするために各種の研修会や懇談会、相互の連帯や親睦を図る事業を実施しています。

社会の変化に対応して主体的に活動をすすめるため「手を結び、輪を広げ」を合い言葉として特に父親のPTA参加と家庭教育の充実をはかり、青少年の健全育成をめざして関係諸機関・諸団体と連携しながら地域に根ざした活動を展開していきます。

### 仲よく 楽しく 活動するために

- ①PTAの集会にはすすんで参加しましょう。
- ②決められた時間をみんなで守りましょう。
- ③積極的に発言し、人の意見も聞きましょう。
- ④子どものしあわせについて考え実践しましょう。